

令和4年度第11回MEVR(ミニ電気自動車レース)

レギュレーション(実施規定・競技規則)

1 プログラム

6月20日(月) 申込締め切り、参加料振込締め切り
7月17日(日) 受付・開会式・車検・表彰式・レース・閉会式・情報交換会

2 エントリー

高校生のエコカーレースチームであれば、誰でも参加できる。ただし、参加申し込み代表者は所属校の教員とし、所属長の承認を得ていること。

その他個人によるチームについては主催者で協議しオープン参加とする。

以下、申込みについては参加要項による。

3 競技概要

この競技は与えられたエネルギーをいかに上手に使い切るかを競うものであり、キャリア教育の一環として創意工夫と知的挑戦のレースを通じて環境保護の大切さや、共通の課題に取り組む仲間の輪をさらに大きくする大会である。

4 コース

この競技は〈雄物川河川公園・外周路〉の1周約1.4kmのコースを使って行なわれる。

5 競技方法

各チーム、同一メーカーの同一型式のNi-MH電池を使用し、それぞれの性能に合わせた走行計画のもとに、エネルギーを使い切って走行した距離を競う競技である。レースは1日間とし、雨天中止もあり得る。

中止の場合は開会式後、各チームのプレゼンテーションと情報・技術交換を行う。

6 スタート

エントリー順の指定グリッド順とする。

開会式後に余裕を持ってグリッドインとするので、原則定刻スタートとする。

7 競技終了

競技時間は1時間とする。終了合図はコース上にて行う。各車すみやかに制動する。

8 走行

- ①**安全第一**で走行することを原則として、すべての競技車両は**左側走行**とする。
(キープレフト)
- ②先行車を追いこす場合は、ベル又はクラクションで合図後、右側を超越すること。
- ③後方に追越そうとしている競技車両がある場合は、安全第一として進路を譲ること。
- ④いかなる場合も逆走行やショートカットをしてはならない
- ⑤各コーナーには外側をセーフティネットで示し、走行レーンを区別するためのラインを設け、横切って(ラインオーバーして)はならない。
- ⑥ゴール手前にパイロンでセーフティゾーンを設ける。

9 成績

走行周回の多い順にその榮譽を表彰する。周回チェックはスタート地点とする(コントロールライン)。同一周回の時は通過順とする。

1 0 信号旗

黄旗と赤旗を使用する。

- ①黄旗水平掲示・・・走行注意、停止車あり、追越車接近
- ②黄旗下方左右振り・・・減速、徐行
- ③赤旗で八の字・・・競技終了。停止

1 1 車両規則（基本的には 2021 WEM に準ずる）

本大会のコースは競技専用コースではないため、参加車両は十分な安全性を確保されていなければならない。また、各校名を表示すること。

- ①サイズ 全長 3.5m、全幅 1.3m、全高 1.6m 以内
- ②ブレーキ ドライバーが搭乗した状態で 8%勾配のパネル上に制止可能な効力を持つブレーキを装備する。
- ③モータ 特に制限はしないが、教材用キットモータの自作と搭載を奨励し、お互いに情報交換をすることを推奨する。
- ④Ni-MH電池 同一メーカー、同一型式であること。
1本あたり 1.2V、1950mAh 以下の最大 20本とする。
ただし、WEM-LIGHT車は 12V、3Ah×2個も可とする。
受付時に本部に提出し、会場内での追加充電はできない。
- ⑤コンデンサ（キャパシタ）は搭載不可とする。
- ⑥電装品 別電源とし、スピード計・クラクション・携帯電話（ハンズフリー）など確認できるものとする。
- ⑦安全ブレーカー 必ず装着する。

1 2 安全性

- ①外側及びピット内には危険につながる突起物があってはならない。
- ②ヘルメット（JISマーク）を着用すること。（10年以内のものが好ましい）
- ③ドライバーを電氣的ショックから保護すること。
- ④緊急の場合に備え、速やかに自力で脱出できること。（20秒以内が好ましい）
- ⑤警笛を装備し、バックミラーを左右1個以上装備すること
- ⑥高速回転体（チェーン・スプロケット・ギア・タイヤ等）は保護カバーを施し、ドライバーと隔てなければならない。
- ⑦テールランプ、ブレーキランプの搭載を推奨します。

1 3 車両検査

すべての車両は車両検査を受けなければならない

- ①検査の項目は、11・車両規則と12・安全性である。
- ②時間内に合格しない場合は各チームの責任においてオープン参加として参加させることもある。
- ③車検に合格した車両には合格証としてゼッケン（A5判横2枚）を交付する。
- ④ドライバーの体重は 60kg として、不足分としてバラストを搭載することとする。車検時に計量する。10kg未満の場合は1個にまとめる。
- ⑤スタート前車検として、バラスト等グリッド上の隣の車両同士で確認すること

1 5 その他

その都度協議する。